(1110

特許協力条約に基づく国際出願

願

様式PCT/RO/101 (第1用紙) (2004年1月版)

書

出願人は、この国際出願が特許協力条約に従って処理されることを請求する。

国際出願番	— 受理官庁記入 欄 —— 号	
•		
国際出願日	PCT	
(受付印)	25.2.04 受領印	

出順人又は代理人の春類記号 (希望する場合、最大12字) 150300605WO1 第1欄 発明の名称 車両用へッドライト及び車両運転支援装置 この欄に記載した者は、発明者でもある。 第 日 欄 出 開 人 氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載) 電話番号: 株式会社 日立製作所 ファクシミリ母母・ HITACHI, LTD. 〒101-8010 加入政债券号: 日本国東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 6, Kanda Surugadai 4-chome, Chiyoda-ku, -TOKYO 101-8010 JAPAN- -出版人登録番号: 00005108 ^{国籍(国名)}:日本国 ^{住所 (国名)}: 日本国 JAPAN JAPAN この欄に配載した者は、次の ✔ 米因を除くすべての指定国 米国のみ 追記欄に記載した指定国 すべての指定国 指定国についての出版人である: 第 III 欄 その他の出願人又は発明者 この福に妃敷した者は 氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭便番号及び国名も記載) 次に除当する: 横山 真吾 出願人のみである。 YOKOYAMA Shingo 〒300-0013 ✔ 出願人及び発明者である。 日本国茨城県土浦市神立町502番地 発明者のみである。 *(ここにレ印を付したときは、 以下に配入しないこと)* 株式会社 日立製作所 機械研究所内 C/O Mechanical Engineering Research Laboratory, HITACHI, LTD. 502, Kandatsumachi, Tsuchiura-shi, IBARAKI 300-0013 JAPAN 出願人登録番号: 国籍(国名):日本国 JAPAN 住所(国名):日本国 JAPAN この機に配載した者は、次の すべての指定国 米国を除くすべての指定区 米国のみ 追記欄に記載した指定国 推定国についての出頭人である ✔ その他の出願人又は発明者が続葉に記載されている。 第 IV欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名 ✔ 代理人 次に記載された者は、国際機関において出願人のために行動する: 共通の代表者 氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭便番号及び国名も記載) 03-3212-1111内線2435 7509 弁理士 作田 康夫 SAKUTA Yasuo, Patent Attorney (Reg.NO.7509) ファクシミリ番号: 03-3214-3116 〒100-8220 日本国東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 株式会社日立製作所内 加入電信番号: C/O HITACHI, LTD. 5-1, Marunouchi 1-chome, Chiyoda-ku, 代理人登録番号: **TOKYO 100-8220 JAPAN** 100075096 通知のためのあて名:代理人又は共通の代表者が運任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載している場合は、レ印を付す。

顧客の備考参照

_____2

第 III 欄の続き その他の出願人又は発明者							
この結束を使用しないときは、この用紙を願書に含めないこと。							
氏名(名称)及びあて名: <i>(姓・名の順に記載;並人は公式の完全な名称を記載;あて名は即じ</i> 金丸 昌敏 KANAMARU Masatoshi	要番号及び国名も贮蔵) この欄に配載した者は 次に該当する: 出顧人のみである。						
〒300-0013 日本国茨城県土浦市神立町502番地 株式会社 日立製作所 機械研究所内	✓ 出願人及び発明者である。 発明者のみである。						
C/O Mechanical Engineering Research Laboratory, HIT 502, Kandatsumachi, Tsuchiura-shi, IBARAKI 300-001							
国籍(图名):日本国 JAPAN 住所(图名)):日本国 JAPAN						
この標に記載した者は、次の 指定国についての出頭人である: オペエの指定国 米国を除くすべての	樹定国 🗸 米国のみ 追記欄に記載した指定国						
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の類に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭明	受番号及び国名も記載) この機に配載した者は 次に該当する:						
堀野 正也	出版人のみである。						
HORINO Masaya 〒300-0013	✓ 出願人及び発明者である。						
日本国茨城県土浦市神立町502番地							
株式会社 日立製作所 機械研究所内	Anna Anna Anna Anna Anna Anna Anna Ann						
C/O Mechanical Engineering Research Laboratory, HI 502, Kandatsumachi, Tsuchiura-shi, IBARAKI 300-001	3 JAPAN 出版人登録者号:						
	HARVED WILL Y						
国籍(国名):日本国 JAPAN 住所(国名)):日本国 JAPAN						
この欄に記載した者は、次の	別指定国 ・ 米国のみ ・						
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭	使者号及び国名も記載) この福に記載した者は 次に該当する:						
│ 門司 · 竜彦 │ MONJI Tatsuhiko	出顧人のみである。						
T312-8503	出顧人及び発明者である。						
日本国茨城県ひたちなか市高場2520番地	一プ内 売明者のみである。						
株式会社 日立製作所 オートモティブシステムグル C/O Automotive Systems, HITACHI, LTD.	一 ノ内 (ここにレル印を付したときは、 以下に記入しないこと)						
2520, Takaba, Hitachinaka-shi, IBARAKI 312-8503 JAI	PAN 出版人登録香号:						
国籍 (国名): 日本国 JAPAN 住所 (国名)):日本国 JAPAN						
この側に配載した者は、次の 指定国についての出願人である: すべての指定国 米国を除くすべての)指定園 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に配義;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭	便番号及び国名も記載) この欄に記載した者は 次に該当する:						
│ 大角 謙 │ OHSUM! Ken	出版人のみである。						
T312-8503	✓ 出願人及び発明者である。						
日本国茨城県ひたちなか市高場2520番地	一						
株式会社 日立製作所 オートモティブシステムグル C/O Automotive Systems, HITACHI, LTD.	一プ内						
2520, Takaba, Hitachinaka-shi, IBARAKI 312-8503 JA							
l	l l						
国籍(四名):日本国 JAPAN 住所(国名)):日本国 JAPAN						
この棚に記載した者は、次の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
TOTAL PART TO TO							

願客の備考参照

3,

追記欄 この追配欄を使用しないときは、この用紙を顧客に含めないこと。

- 1.全ての情報を禁当する欄の中に記載できないとき。
 - この場合は、「第…欄の飲き」(欄番号を表示する)と表示し、記載できない欄の指示と同じ力法で情報を記載する ; 特に、
 - (1)出版人又は発明者として3人以上いる場合で、「読養」を使用できないとき。
 - この場合は、「第四欄の続き」と表示し、第四欄で求められている同じ 情報を、それぞれの者について記載する。
 - (ii) 第1個または第単個の枠の中で、「追配個に配載した指定国」にレ印を付しているとき。
 - この場合は、「第1欄の続き」、「第四欄の続き」又は「第1欄及び第四 欄の続き」と記載し、該当する出額人の氏名(名称)を表示し、それぞ れの氏名(名称)の次にその者が出額人となる相定国(広域特許の場合 は、ARIPO特許・ユーラシア特許・ヨーロッパ特許・OAP1特許) を記載する。
 - (((1)) 第11個又は第11個の枠の中で、発明者又は発明者及び出版人である者が、全ての招定国のための又は米国のための発明者ではないとき。
 - この場合は、「第1個の統合」、「第1個の統合」又は「第1個及び第1個 個の統合」と記載し、該当する発明者の氏名を表示し、その者が発明者 である指定国(広域特許の場合は、ARIPO特許・ユーラシア特許・ ヨーロッパ特許・OAPI特許)を記載する。
 - (い) 第17個に示す代理人以外に代理人がいるとき。
 - この場合は、「第V機の統さ」と表示し、第V機で求められている同じ 情報を、それぞれの代理人について記載する。
 - (マ) 前 VT 欄の枠の中で、便先榜を主張する先の出版が4件以上あるとき。 この紹合は、「前 VT 欄の続き」と表示し、前 VT 欄で求められているもの と同じ情報を、それぞれの先の出版について記載する。
- 2. 国家出願が、特定の指定国において「追加特許」、「追加証」、「追加另明者証」 又は「追加実用証」の出願として取り扱われることを希望する旨の要示を出願人 が意図するとき。
- この場合は、それぞれの指定国名又は2文字の国コードを記載し、かつ「追加特許」、「追加班」、「追加発明者証」又は「追加実用証」、並びに原出額、原特許又はその他原付与の登録日又は原出額の出額日を表示する(規則4、11(a)(山)及び49の2、1(a)又は(b))。
- 3、国際出願が、米国において先の出願の「雜鉄出顧」又は「一部軽鉄出願」と して取り扱われることを希望する旨の表示を出願人が意図するとき。
- この場合、「米国」又は「US」と配載し、かつ「総統出願」又は「一部継統出 順」並びに原出駅の番号及び出駅日を表示する(規則4.11 (a) (iv) 及び4 9の2.1 (d))。

【第Ⅳ欄の続き】

10031 弁理士 井上 学 INOUE Manabu, Patent Attorney (Reg.NO.10031) 〒100-8220

日本国東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 株式会社日立製作所内

C/O HITACHI, LTD.

5-1, Marunouchi 1-chome, Chiyoda-ku, TOKYO 100-8220 JAPAN

電話番号 03-3212-1111 内線2435

ファクシミリ番号 03-3214-3116

様式PCT/RO/101 (追記用紙) (2004年1月版)

顧客の備考参照

ſ	第Ⅴ欄 国の指定								
	この顧書を用いてされた国際出顧は、規則4.9 (a) に基づき、国際出顧日に拘束される全ての PCT 締約国を指定し、取得しうるあらゆる種類の保護を求め、及び該当する場合には広域と国内特許の両方を求める国際出願となる。しかしながら、以下の国については指定をせず、その国の国内保護を求めない。 □ DE ドイツについては指定をしない □ KR 韓国については指定をしない □ RU ロシアについては指定をしない (上記のチェック欄は、それらの国々の国内法令に基づき、国際出願が主張する優先権主張の基礎となる先の国内出顧の効果が消滅することを避けることを目的に、当該国の指定を除外するときに使用することができる。しかし、いった人除外した指定は、それを変更することはできない。これらの国及びそのような制度を有する国が持つ国内法令手続の結果に関しては、第V欄の傷考を参照。)								
-	第 VI 欄 優先権主張 以下の先の出願に基づく	SVI 楠 優先権主張							
ŀ	先の出願日	先の出願番号	先の出腹						
	(日, 月, 年)		国内出願:パリ条約同盟国名又は WTO 加盟国名	広域出版: *広城官庁名	国際出版:受理官庁名				
	(1)		·						
 `	(2)		·						
	(3)								
	他の優先権の主張(先の出願)が追記欄に記載されている。								
	上記の先の出頭(ただし、本国原出顧の受理官庁に対して出顧されたものに限る)のうち、以下のものについて、出顧書類の認証謄本を作成し国際事務局へ送付することを、受理官庁(日本国特許庁の長官)に対して請求する 「すべて 優先権(1) 優先権(2) 優先権(3) その他は追記摘参照 *先の出願がARIPO出願である場合には、当頭先の出願を行った工業所有権の保護のためのパリ条約問題園若しくは世界貿易機関の知題国の少なくとも1ヶ国を 表示しなければならない(規則410位)に								
1	第 VII 欄 国際調査機関								
	国際調査機関()記載。)	[SA) の選択 (2	2以上の国際調査機関が国際調査を	実施することが可能な場合、	いずれかを選択し二文字コードを				
	ISA/JP								
	第 VIII 欄・申立て								
	この出願は以下の申立	てを含む。(下配の験当:	する機をチェックし、右にそれぞれ	の申立て数を記載)	申立て数				
	☐第 VIII 欄⑹	発明者の特定に	に関する申立て	:					
	□第VIII 欄(ii)	出願し及び特別出願人の資格に	Fを与えられる国際出願 :関する申立て	日における:					
	第 VIII 欄(iii)	先の出願の優先 出願人の資格に	c権を主張する国際出願 C関する申立て	日における :	·				
	第 VIII 欄(iv)	発明者である旨 (米国を指定国		:					
	□第 VIII 禰(v)	不利にならな レ 立て	、開示又は新規性喪失の	例外に関する申 :					

様式PCT/RO/101 (第2用紙) (2004年1月版)